

私たちは、24時間、質の高い医療を提供し、皆様に、安心・信頼・満足していただける病院をめざします。

第53号
追補版

北九州市立八幡病院広報誌

やはた病院ニュース

2019年1月20日発行

発行・編集：八幡病院広報委員会



さしい



ーとを



いせつに

●
私たち
は、24時間、
質の高い医療を提供し、皆様に、
安心・信頼・満足していただける
病院をめざします



- ・所在地：北九州市八幡東区尾倉二丁目6番（尾倉小学校跡地ほか）
- ・敷地面積：約24,000m²
- ・階数・構造：地上7階（屋上にヘリポート）鉄骨造（免震構造）
- ・延床面積：約28,600m²（管理棟含む）
- ・病床数：350床（開院時は270床を目指す運用）
- ・診療科：18科（現病院の診療科の体制を維持）
- ・駐車場：200台



新病院の特徴

① 救急・小児医療の充実・強化

- 24時間365日稼動する救急部門と小児部門を1階に集約することで、迅速な対応を可能とします。
- 重篤な患者を受け入れるICUと小児専門の集中治療室PICUを手術室と同一フロア（3階）に配置し、緊急及び高度な医療を提供します。
- 5階の小児病棟に小児患者や家族がくつろげる中庭を整備しました。



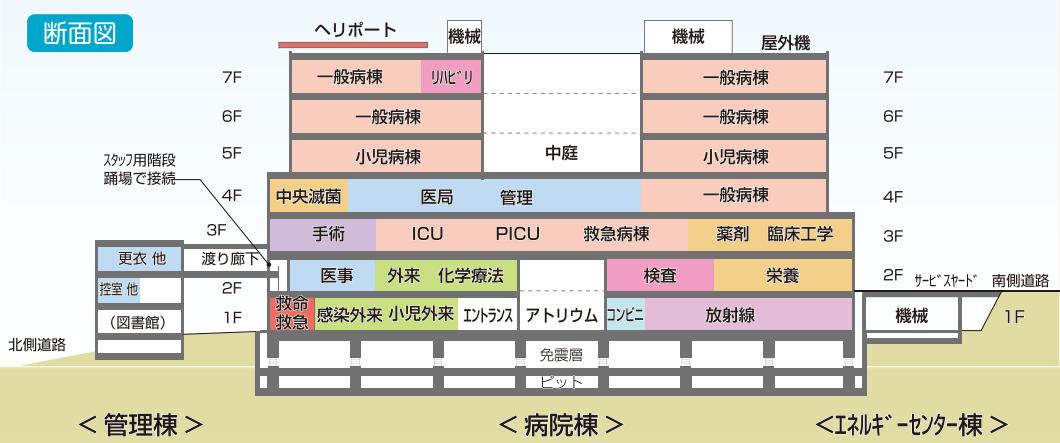
② 災害医療の充実・強化

- 大地震時でも医療機能が継続できるよう、建物を免震構造としました。
- 災害時や緊急時に患者受け入れや搬送を行うため、屋上にヘリポートを整備しました。
- 大規模災害時には、平面駐車場を資機材の搬入スペースや関係車両の駐車スペースとして最大限に活用します。
- 多くの傷病者の重症度と緊急救度を判断するトリアージスペースが確保できるよう、主玄関前のアプローチを整備しました。

③ その他

- 感染患者専用の入口や診察室等を整備し、感染症対策に取り組みます。
- 成人外来部門は2階に集約配置し、吹き抜けなどの開放的な空間と分かりやすいサインなどにより、利用しやすい施設整備を行いました。

断面図





配 置 図



① 病院棟

- ◆1~2階に主に外来患者が利用する診療機能(外来/救急/放射線/検査など)を、3~7階に入院患者が利用する病棟機能を配置しました。
- ◆北側道路から広い車寄せ空間を経由して主玄関にアプローチしました。

② 管理棟(八幡図書館併設)

- ◆既存建物を改修し、病院の管理部門(2階の一部と3階)と八幡図書館として整備しました。

③ 一般用駐車場

- ◆200台(内5台は屋根付の車いす使用者用)の平面駐車場を整備しました。

④ 救急ワークステーション

- ◆敷地東側に本病院の救急救命との連携強化を目指した救急ワークステーションを整備しました。

けやきテラスプロジェクト(公開講座)のご案内

開催時間 15時から1時間程度

開催場所 さわらびガーデンモール八幡一番街 2階(オレンジコート)

北九州市立八幡病院コミュニティーアクション・ヘルスサポート(CAHS)委員会では、「地域に親しまれる病院」を目指し、様々な地域活動に参加しています。その一環として、平成28年10月7日より、「けやきテラスプロジェクト」がスタートしました。「買い物帰りに気楽に立ち寄る講座」と銘打って、八幡駅前レッドキャベツ2Fエスカレーター前のオープンエリアで、八幡病院職員が医療活動を紹介しています。地域の方々に少しでも八幡病院の仕事ぶりをお伝えできればと思います。月1回講座を開いています。

一般の方、患者さんでご興味のある方は、ぜひご参加ください。

けやきテラスプロジェクト 「市民向け講座の開催」日程

薬剤課

2/27(水) エコノミークラス症候群の
予防と治療について

放射線技術課

3/27(水) 新病院での
放射線医療機器について

※1月は新病院移転のため、講座を一時お休みします。

問い合わせ先：市立八幡病院 事務局管理課 TEL093-662-6565代

● ● ● 屋上ヘリポート ● ● ●

県内屈指の屋上ヘリポートは、
災害・救急時の患者搬送、医療チーム派遣に活躍予定です



海上保安庁、自衛隊ヘリの発着訓練の様子

締集
後記

新しい病院で、無事に新年を迎えることができ、大変うれしく思っています。
今後も皆様に、安全安心な医療を提供できるように努力していきたいと思います。

薬剤課 山本 朗子